

# 上智大学グリーフケア研究所 「悲嘆」について学ぶ

思いがけない大災害や事故、テロへの恐怖と不安、愛する家族や親せき、恩人、友人との死別や別離の  
苦しみ悲しみ、また、各自にとって大事な仕事やペットを失くした悲しみに共感し、ともに歩めるため  
に公開講座を開きます。

また、今期の開催もWeb上でのオンライン開催となりますのでご承知おきください。

開催期間：2026年**5月14日(木)~6月18日(木)** **毎週木曜日 全6回**

開講時間：午後6時~午後7時30分(90分)

応募期間：2026年4月13日(月)午前10時から5月12日(火)午後11時59分

受講料：12,000円(税込) 定員：500名

開講形態：Web会議システム「Zoomミーティング」を使用して、ライブ配信を行います。また、「Zoomミーティング」で録画した映像の配信も行います。従って、**ライブ配信に参加できなくても、録画視聴のみのご参加が可能です。**録画視聴が可能な期間は、講演日より60日間となります。

講師名(敬称略)

5月14日 木曜日 午後6時~

第1回

テーマ

かなしみに寄り添う言葉(ことぐすり)

講師：大坂 巖

医療法人社団真養会きせがわ病院 副院長  
日本緩和医療学会 緩和医療専門医・指導医  
国際コーチング連盟 認定コーチ

進行役：栗原 幸江

グリーフケア研究所 特任教授

5月21日 木曜日 午後6時~

第2回

テーマ

悲嘆者への共感とその不全

講師：杉原 保史

京都大学 学生総合支援機構  
教授(学生相談部門長)  
公認心理師・臨床心理士

進行役：西平 直

グリーフケア研究所 副所長

5月28日 木曜日 午後6時~

第3回

テーマ

死と向き合う患者のこころのケア

講師：清水 研

公益財団法人がん研究会  
有明病院 腫瘍精神科 医師

進行役：栗原 幸江

グリーフケア研究所 特任教授

6月4日 木曜日 午後6時~

第4回

テーマ

先立った配偶者の分も  
二倍生きる「ボツイチ」の挑戦

講師：小谷 みどり

一般社団法人シニア生活文化研究所  
代表理事

進行役：葛西 賢太

大学院実践宗教学研究科 教授

6月11日 木曜日 午後6時~

第5回

テーマ

支え合う社会と<喪失>体験との  
関係を考える 一難病を中心に

講師：伊藤 智樹

富山大学 学術研究部人文科学系 教授

進行役：葛西 賢太

大学院実践宗教学研究科 教授

6月18日 木曜日 午後6時~

第6回

テーマ

フランク思想に学ぶ  
悲嘆からの再生

講師：加藤 美紀

仙台白百合女子大学 学長

進行役：竹内 修一

グリーフケア研究所 所長

## ● 所長からのメッセージ



上智大学グリーフケア研究所  
所長

竹内 修一

日々の生活の中で、私たちは、さまざまな出来事を体験します。その中には、楽しいこともあれば悲しいこともあります。悲しいことの原因としては、自然災害、人災・事故、そして病気などが考えられます。これらは、自分の意志とは関係なく生じます。できればそのようなことは避けたい——それは、人間の自然的な感情からすれば、極めてあたりまえのことでしょう。「グリーフ」(grief)は、「悲嘆」あるいは「深い悲しみ」と訳されます。多くの場合それは、自分にとって大切な人やことが失われたときに経験する喪失感でしょうか。一方「ケア」(care)は、すべての人が本来、人間として持っている他者に対する心遣いです。ただ単に医師や看護師などの専門的活動に限定されるものではありません。グリーフケアを学ぶにあたって、私たちは、まず自らの悲嘆の経験を振り返り、それを自分の人生に位置づけます。そのうえで専門的な知識を身につけることによって、他者の悲嘆に共感し寄り添うことも可能となるのではないのでしょうか。

この講座では、様々な分野で活躍されている講師の方々から、それぞれの経験と研究に基づいた話を伺うことができます。皆さまのご参加をお待ちしております。

## ● プロフィール

竹内 修一(たけうち おさむ)

グリーフケア研究所所長。上智大学神学部教授。カトリック司祭(イエズス会)。  
上智大学文学部哲学科卒業、哲学研究科修了、同大学神学部神学科卒業、  
ウェストン・イエズス会神学大学院、STL修了(神学修士)、パークレー・イエズス会神学大学院、STD修了(神学博士)。  
主な研究テーマは、倫理神学(基礎倫理、いのちの倫理、性の倫理)。

# 上智大学グリーンケア研究所「悲嘆」について学ぶ

## オンライン開催 2026年度春期グリーンケア公開講座

### 受講の流れ

#### 1. 申込み・受講料のお支払い

申込みは、WEBでのエントリーとなります。電子メールや電話・FAX等での申込みは受け付けません。  
なお、Peatix（イベント・講演会等の参加費等の集金代行サービス）による申込みとなるため、申込みと同時に受講料のお支払となります。

応募期間は、

2026年4月13日(月)午前10時から5月12日(火)午後11時59分までです。

- ① 以下のURLにアクセスしてください。QRコードを読み込んでも結構です。

<https://peatix.com/event/4941500>



- ② 申込み画面になるので、**チケットを申し込む**を選択します。  
③ チケット選択画面が表示されるので、**+**を選択して、チケット枚数を「1」に設定します。  
④ 支払い方法を選択します。  
クレジットカード、コンビニ/ATM支払いまたは銀行振込ができます。  
コンビニ/ATM支払いと銀行振込の場合、注文1件あたりの手数料が発生します。  
【初めてPeatixを利用する場合は、⑤⑥が表示されます】

- ⑤ **ログインへ進む**を選択します。  
Peatixでチケットを購入するには、Peatixにアカウントを登録する、または外部サービス（SNSアカウント等）との連携が必要になります。  
⑥ Peatixログイン画面が表示されるので、表示されている外部サービス（SNSアカウント等）を選択するか、新規登録を選択します。  
⑦ 主催者からの事前アンケート画面が表示されるので、必要事項を入力し、**請求先情報へ進む**を選択します。  
⑧ 支払い情報を入力し、**次に進む**を選択します。  
⑨ 確認画面が表示されるので、**お申し込みを確定する**を選択すると、完了となります。  
コンビニ/ATM支払いと銀行振込の場合、期限内にお支払いいただかないと申込は無効になります。

本学では、お支払頂いた受講料の領収書は発行していません。  
Peatixが発行する領収データは、本学の領収書にかわるものです。受講料の支払の記録を必要とされる場合には、必ずご自身で大切に保管してください。

#### 2. 受講可能通知メールの受け取り

受講料の入金が確認でき次第、公開講座専用のメールアドレスから「受講可能通知メール」が送付されます。  
@sophia.ac.jpからの送付となりますので、当ドメインの受信拒否設定等は解除しておいてください。

#### 3. オンライン接続テストの実施

Zoom参加に不安のある方は、以下の日時にZoomに接続し、Zoomからの音声や映像が正常に動作していることをチェックすることができます。

日時：2026年5月2日(土)午後3時から午後4時

<https://sophia-ac-jp.zoom.us/j/94741847884>

ミーティングID：947 4184 7884 パスコード：260502

#### 4. 受講のキャンセルについて

申込みが完了した後、ご事情により受講をキャンセルすることは可能です。  
受講をキャンセルする場合は、必ず公開講座専用メールアドレスまでご連絡ください。  
なお、5月12日(火)午後5時以降のキャンセルの場合、受講料は返金できませんのでご承知おきください。

#### 5. ライブ配信の視聴について

受講が確定された方には、初回開催の前日5月13日(水)の夕方に、公開講座専用のメールアドレスからライブ配信用のZoom接続情報が送付されます。  
なお、全6回のZoomへの接続情報は毎回同じです。

#### 6. 録画視聴について

講座開催当日のライブ配信に参加できなくても、録画視聴のみのご参加も可能です。  
各講座の翌日の午後1時以降に、録画視聴用のURLをメールにてお送りいたします。  
なお、録画視聴用のURLは、毎回異なります。録画視聴が可能な期間は、講演日より60日間となります。

#### 7. 各種問い合わせ

各種問い合わせ（申込に関する質問、受講に際しての質問、受講のキャンセル等）は、必ず公開講座専用メールアドレスまでご連絡ください。Peatix上から【主催者へ連絡】を選択して連絡は利用しないでください。

